

2019年2月1日  
日興アセットマネジメント株式会社

## グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)

### ポートフォリオの状況について



「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」は、2019年1月16日より運用を開始いたしました。本資料では、当ファンドのマザーファンドの運用に助言を行なうアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(アーク社)からのコメントをもとに、設定後のポートフォリオの状況についてご紹介いたします。

### 組入銘柄について(2019年1月18日時点)

当ファンドは、ゲノム関連ビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業を主要投資対象とします。

ポートフォリオの構築に当たっては、次世代シーケンサーなどのゲノム関連ハードウェアや、ゲノム解析・編集を使った製品・サービスなどを提供する企業に注目し、革新的な技術やビジネスモデルによって高い成長が期待できる企業の選別に努めています。

#### <組入上位10銘柄>

(銘柄数:52銘柄)

	銘柄名	国	主なゲノム分類	業種	時価総額規模***	組入比率
1	イルミナ	米国	ゲノム関連ハードウェア*	医薬品・バイオテクノロジー**	大型株	9.0%
2	インビテ	米国	ゲノム診断	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	4.7%
3	メディデータ・ソリューションズ	米国	バイオインフォマティクス等	ヘルスケア機器・サービス	中型株	3.9%
4	インテリア・セラピューティクス	米国	ゲノム編集(ヒト)	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	3.5%
5	CRISPRセラピューティクス	スイス	ゲノム編集(ヒト)	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	3.3%
6	エディタス・メディシン	米国	ゲノム編集(ヒト)	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	3.3%
7	ブリistol・マイヤーズ スクイブ	米国	ゲノム編集(ヒト)	医薬品・バイオテクノロジー**	超大型株	3.2%
8	ブルーバード・バイオ	米国	ゲノム編集(ヒト)	医薬品・バイオテクノロジー**	中型株	3.1%
9	ナノストリング・テクノロジーズ	米国	ゲノム診断	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	3.1%
10	ヴェラサイト	米国	ゲノム診断	医薬品・バイオテクノロジー**	小型株	2.9%

\* ゲノム関連ハードウェア(解析・検査機器等) \*\* 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

\*\*\* 小型株:20億米ドル未満、中型株:20億米ドル以上100億米ドル未満、大型株:100億米ドル以上500億米ドル未満、超大型株:500億米ドル以上

※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※ 個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※ 上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※ 「ゲノム分類」はアーク社が考える分類です。

※ 業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

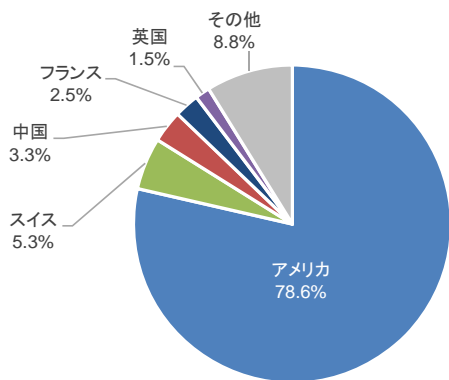
本資料は、「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」のマザーファンドに助言を行なっているアーク社のコメントをもとに日興アセットマネジメントが作成したものです。当情報は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

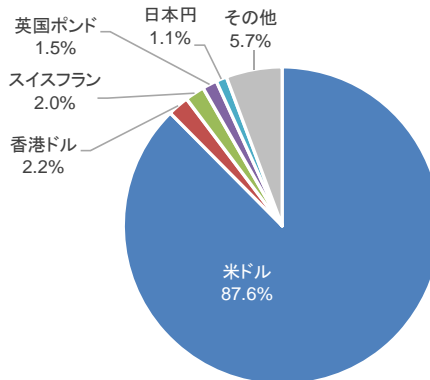
当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの状況(2019年1月18日時点)

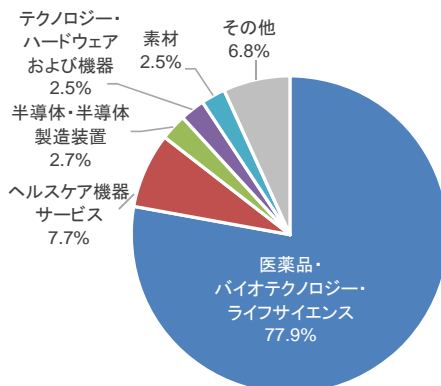
【国・地域別比率】



【通貨別比率】



【業種別比率】



※ 業種名はGICS(世界産業分類基準)に基づきます。

※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【ゲノム分類別比率】

ゲノム分類	比率
1 ゲノム編集(ヒト)	46%
2 ゲノム編集(動植物等)	17%
3 ゲノム診断	14%
4 ゲノム関連ハードウェア(解析・検査機器等)	12%
5 バイオインフォマティクス等	11%

出所:アーク社

※「ゲノム分類」はアーク社が考える分類です。

【規模別比率】

規模分類	時価総額	比率
小型株	20億米ドル未満	42.9%
中型株	20億米ドル以上 100億米ドル未満	20.5%
大型株	100億米ドル以上 500億米ドル未満	16.5%
超大型株	500億米ドル以上	20.1%

※ 上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの組入株式時価総額に対する比率です。

※ 四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

アーク社の視点

ポートフォリオの構築について

■ ゲノム解析コストの低下から、ゲノム解析関連サービスの拡大に期待

- 近年のDNA解析装置(シーケンサー)の技術革新による急速なゲノム解析コストの低下などを背景に、ゲノム解析機器やゲノム解析サービスに対する需要拡大は今後さらに加速すると考えられます。
- ゲノム解析コストの低下などを追い風に、今後、「遺伝子検査」が日常的な健康管理や診断の手段のひとつとなり、その解析情報に基づいた患者の体質に合った治療・投薬を行なう「個別化医療」が広がると期待されます。
- こうした観点から、ゲノム解析機器製造の世界的リーダーである「イルミナ」や、患者の疾病リスクの評価に焦点を当てた広範な遺伝子検査サービスを提供する「インビテ」、人工知能を活用した解析データの分析ソリューションを提供する「メディデータ・ソリューションズ」など、ゲノム関連ハードウェアやゲノム解析サービスを提供する会社などに注目しています。

■ 医療分野におけるゲノム編集技術の活用注目

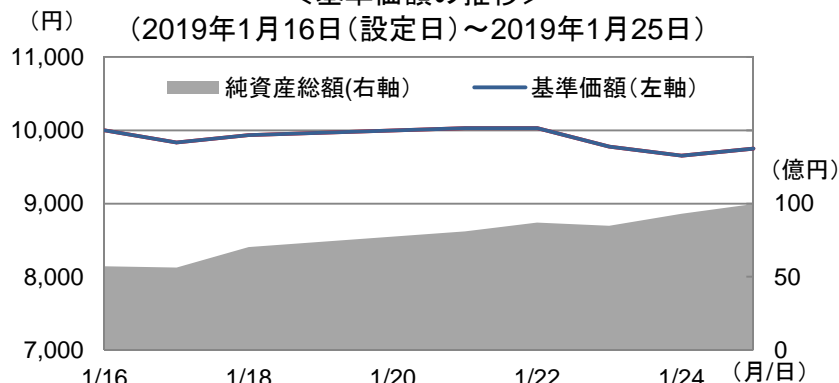
- CRISPR/Cas9(クリスパー/キャスナイン)の登場など、ゲノム編集技術の飛躍的な発展により、今まで治療の難しかった難病の治療が可能となりつつあります。
- 例えば、白血病への高い効果が報告されている「CAR-T療法」は、ゲノム編集技術の活用により、高額な治療コストの低減や治療効果のさらなる向上などが期待されています。また、単一の遺伝子のエラーによって引き起こされる「単一遺伝子疾患」の治療への活用なども期待されています。
- こうした観点から、治療分野でのCRISPR/Cas9の商用利用における独占的ライセンスを保有する「インテリア・セラピューティクス」、「CRISPRセラピューティクス」、「エディタス・メディシン」などにも注目しています。

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

上記は、「グローバル全生物ゲノム株式ファンド(1年決算型)」のマザーファンドに助言を行なっているアーク社のコメントをもとに日興アセットマネジメントが作成したものです。当情報は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の方見方あるいは考え方等を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

当ファンドの運用状況

＜基準価額の推移＞



基準価額  
9,751円  
純資産総額  
99億円  
2019年1月25日現在

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

## ファンドの特色

- 1 主に、世界の株式の中から、ゲノム関連ビジネスを行なう企業およびゲノム技術の恩恵を受ける企業の株式\*に投資を行ないます。  
\* 預託証券を含みます。
- 2 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。
- 3 年1回、決算を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

## お申し込み に際しての留意事項

### ■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

### 【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

### ■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様には帰属します。当ファンドをお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2028年12月7日まで(2019年1月16日設定)
決算日	毎年12月7日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

## 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

### <申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.24%(税抜3%)以内</u> ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

### <信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率 <u>1.7712%(税抜1.64%)</u>
その他の 費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

### 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)